

## 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	文化シャッター株式会社	コード	5930
提出日	2024/5/21	異動（予定）日	2024/6/18
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）			

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）														異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし			
1	藤田 昇三	社外取締役	○														○		有
2	阿部 和史	社外取締役	○														○		有
3	早坂 善彦	社外取締役	○														○		有
4	嶋村 和恵	社外取締役	○														○		有
5	後藤 伸樹	社外取締役	○														○	新任	有
6	楠瀬 玲子	社外取締役	○														○	新任	有

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		藤田昇三氏は、検察官出身で法務分野に精通した弁護士としての豊富な知識と経験を有し、また、東京証券取引所の独立性基準を充たすことから、客観的かつ公正な立場で取締役会および取締役の職務執行を監査、監督できると判断し、選任いたします。
2		阿部和史氏は、他社における豊富な実務経験および監査役としての職務経験を有し、また、東京証券取引所の独立性基準も充たすことから、客観的かつ公正な立場で取締役会および取締役の職務執行を監査・監督できると判断し、選任いたします。
3		早坂善彦氏は、主に他社における経営者としての豊富な経験を有し、また、東京証券取引所の独立性基準を充たすことから、客観的かつ公正な立場で取締役会および取締役の職務執行を監査・監督できると判断し、選任いたします。
4		嶋村和恵氏は、主に学术界において商学分野の専門家として豊富な知識と幅広い見識を有し、また、東京証券取引所の独立性基準を充たすことから、客観的かつ公正な立場で取締役会および取締役の職務執行を監査・監督できると判断し、選任いたします。
5		後藤伸樹氏は大手資産運用会社の経営に携わってきたことによる幅広い見識や高い専門性を有しており、また、東京証券取引所の独立性基準を充たすことから、独立、客観的な立場から取締役会での議論を通じて監督機能を高めることができると判断し、選任いたします。
6		楠瀬玲子氏は大手メーカーの経営に携わってきたことによる幅広い見識、豊富な経験と専門性を有しており、また、東京証券取引所の独立性基準を充たすことから、独立、客観的な立場から取締役会での議論を通じて監督機能を高めることができると判断し、選任いたします。

## 4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。